



「自分大好き、友だち大好き、学校・この町大好き」 3つの大好きをめざして

新年度がスタートして、1ヶ月が過ぎようとしています。

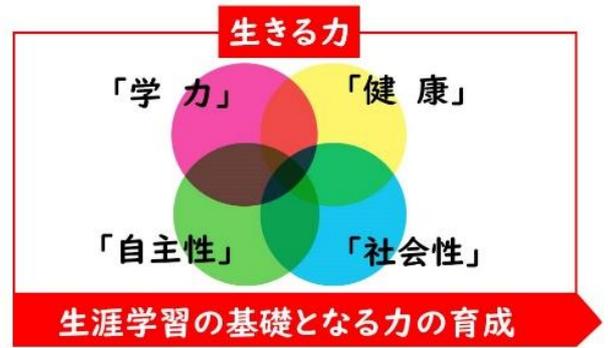
たちばな支援学校2年目となります校長の神崎良子と申します。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

保護者の皆様には、お忙しい中、家庭訪問にご協力いただきましてありがとうございました。今年も保護者の皆様のご協力をいただきながら、子どもたちの学校生活が充実したものとなるよう教職員一同、精一杯取り組んで参ります。お子様の様子が「いつもと違う」「元気がない」「何か変だ」など、どのような些細なことでも結構ですので気になることがございましたら、できるだけ早くご連絡ご相談ください。よろしくお願いいたします。

今年の合言葉「自分大好き、友だち大好き、学校・この町大好き」

たちばな支援学校では以下の4点を教育目標として、日々の教育活動に取り組んでいます。

- ① 確かな学力をつける。(教科の学習だけでなく、感覚や感性も含む幅広い学力)
- ② 健康な心とからだをつくる。
- ③ 豊かな人間関係をきずく
- ④ 主体的に生きる力をはぐくむ。



今年の初めての職員会議や始業式や入学式で3つの大好き「自分大好き、友だち大好き、学校・この町大好き」を大切にしてほしいと話しました。子どもたちがこの3つのことが大好きになるような授業や活動は、本校の教育目標の実現につながるものと考えています。

子どもも、大人も、苦手なことがあったり、うまくできないことがあって、自分のことが嫌だなと思っている人がいると思います。苦手なことやできないことがある自分も含めて自分のことが好きになると、「自分でできるところは自分でやろう。」「次もチャレンジしてみよう。」という前向きな気持ちになれるのではないかと思います。そのためには、学校や家庭が、子どもたちにとって自分の困難さと安心して向き合える場であることが大切だと考えています。うまくできない自分を受け止めることは簡単なことではありませんが、がんばっている子どもたちに寄り添いながら、この1年「自分大好き」という気持ちがより高まるような学校を目指して、職員一同がんばっていきたいと思っています。

そら豆の豆むき！！

食育の一環として、小学部4年生とAパートの子どもたちがそら豆の豆むきをしました。次から次へとたくさんむいてくれました。むいたそら豆は本日の給食でいただきました。

